



第1回さかえ福祉フェスタ 開催

5月10日(日) 栄公会堂

「介護のあれこれ・地域の施設」

こんな機会 必要ですよね!



栄公会堂ロビーの展示

「第1回さかえ福祉フェスタ」は10時から16時まで開催されました。
1階のロビーでは栄区にある特別養護老人ホーム(上郷苑、クロスハート栄・横浜、ライフコートさかえ、陽のあたる丘MISONO)と介護老人保健施設(ケアポート・田谷、湘南グリーン上郷、リハビリポート横浜)の紹介パネル展示されていました。施設職員が交代で説明にあたっていて、熱心に質問されている来場者がいました。

ホールでは、イベントも開催されました。10時30分からはオーブニングイベントで昇龍の和太鼓演奏が、13時からは湘南グリーン上郷運営法人、相光会職員による、よさこいソーランが披露されました。どちらも舞台いっぱい、躍動感あふれるすばらしい演奏と踊りを見せてくれました。他にも介護職員を募るためのPRビデオ「介護の現場で働くすばらしさを伝えます」など、施設紹介スライドの上映も行われました。



躍動のよさこいソーラン

2階では、通路で介護用品の展示、1号会議室で体操コーナー、介護体験、健康チェックが体験出来ました。2号会議室では、地域包括支援センター職員やケアプラザ職員が、介護や施設利用にあたるさまざまな相談に丁寧に応じていました。



呼び込み声が元気なバザー会場

外では、かつら工房、サンライズ、サポートセンター後、朋などによるバザーも開催されましたが、ほとんどが午前中で終了となり、午後はちよつとさみしい会場でした。
第1回の開催でしたので、来場者があまり多くなかったのがとても残念に思いました。そんな中でも人気があったのが、午前・午後の2回行われた施設見学ツアーです。事前申込みが必要でしたが、当日申込み者も数名いて、2回ともほぼ定員が各施設のマイクロバスで3コースに別れ、それぞれが2、3の施設を見学しました。
来年も開催されるようです。是非もつと多くの区民が参加できるイベントになる事を期待したいと思います。

わ~くわくまつり 5月23日(土)

お天気最高！ 気分も最高！

……ヤキトリ……

後藤和子

今年も「わ~くわくまつり」の
時季がやってきました。恒例にな
りつつある「ヤキトリ販売」、扱
うものが食べ物ということもあ
り、加えて今年はインフルエンザ
の問題もあって衛生面に気を使
って、全員マスク、ゴム手袋、焼
き方は軍手、それに帽子、あたか
も指名手配のような身繕いで、九
百本を売り切るための準備、早め
に焼きにとりかかるとにもかかわ
らず、毎年買って下さる方は良く
分かっていて今年はまだまとめて買
われる方が多いようでした。



マスクは煙除け
にも大活躍



施設内もとって
もにぎやか



お待ちいただくお客様も出る
ほどで嬉しいですね。でも、暑か
った！
その暑い中、ときどき涼やかな
風が通り抜けた時はほっとしま
した。
みな黙々と働いて午後二時前
には九百本が完売。せっかくこの
日を楽しみにしながら買えなかつ
たお客様、ごめんなさい・・・
来年お待ちしております。

員集 無事終了

4月22日(水)

栄区福祉保健活動拠点に32名の
会員が集い、会員集会をおこな
いました。20年度活動報告・会
計報告、そして21年度の活動予
定・予算が承認された後、休憩を
挟んで後半は、本職のマスターが
出張して入れてくださったおい
しいコーヒーと、手作りのパウン
ドケーキをいただきながら、2月
に行われた『20周年を祝う集い』
で披露されたスライドショー『た
んぽぽ20年の歩み』を鑑賞しま
した。参加された会員には、思い
出と共に、改めてたんぽぽの歴史
と活動を知る良い機会になりま
した。
会員集会欠席の会員には、資料
を同封しましたのでご覧ください。
また、会員名簿を全員に同封
しています。間違いなどありまし
たらご連絡ください。尚、名簿は
たんぽぽの活動以外には利用し
ないでください。

ほっとスクール

今年度も夏休みに

活動します

栄区役所が先駆的活動として開始した、障害児余暇支援事業は、今年度で10回目の開催になります。2年前よりは、実行委員会が主体的に運営する形になっていきます。現在は、その実行委員に、たんぼの正副代表3名が参加しています。

この事業のきっかけは、区役所とボランティアが協働して、福祉のまちづくりを進めるため、福祉関係者へのアンケートや聞き取り調査をおこなった際、知的障害などがある子どもたちの余暇、特に長い夏休みの期間が保護者にとって大変だ、という話から誕生したと記憶しています。

たんぼの活動メニューにはほとんど障害児を対象にした活動は

ないのですが、この事業開始当初から実行委員として実践活動に参加している経験から、地域の中でしつかり理解し、支えていかなければならない活動と実感しています。その視点で、綿毛を通して今回もお伝えしていきます。



昨年度のほっとスペシャル
全員でゲームに熱中しました

今年度の予定

1 コース(3グループ)

8月3日(月)・4日(火)

1 グループは3日・5日(水)

2 コース(3グループ)

8月19日(水)・20日(木)

ほっとスペシャル

8月21日(金)

*今後の綿毛で経過掲載します。

ぶらっと栄(さかえ区民活動センター)が本郷台駅前の横浜銀行3階に開設されたのは19年2月で、3年度目の活動に入りました。来年2月に丸3年を迎えることになりました。

現在、260以上の団体が登録し、それぞれの必要に応じた活用をしているようです。

この施設の大きな目的に、相談

ぶらっと栄

「さかえ・まちの先生

紹介day」開催

7月24日(土)25日(日)

25日(土)の両日に開催されます。地域の生涯学習や活動の場において知識や経験や技術などをボランティアで提供してくださる個人及び団体・グループを登録し、紹介するシステム「さかえ生涯学習サポートネット」に登録している方から希望者を募り、それを必要としている皆さんに自己PRしていただくと言っています。

そのシステムには80名ほどの個人や団体が登録しているようで、本当に広範囲な分野に亘っています。その中で、提供者として出演を希望しているのは半数ということですが、たんぼの活動においても協力いただける分野があるのではないかと期待されます。

両日とも、自由に参加できますので、「まちの先生」の情報を直接見聞きする、願ってもないチャンスだと思えます。

イベントの詳細については、情報誌「ぶらっと通信」やタウンニュース、はまかせなどにも掲載される予定ですので、特に、サロンやデイサービスなどに関係している会員はぜひ参加されることをお勧めいたします。

各グループの紹介



今回の紹介内容は、各グループにボランティアとして参加している、たんぽぽ会員（チーフ）にアンケートを取らせていただき、簡略化してまとめたものです。

	ゆたか会	ぐる～ぶなのはな	公田山百合会	みどり会
経 緯	H6 歩み会と称する H8 ゆたか会とする 場所の変更なし	当初、子の神社で H3 わかば会とする H9 現在の名称に	活動開始からずっ と公田ハイツの集 会所を利用	当初、翠会と称し翠 風荘で、後に野七里 自治会館を利用、み どり会とする
たんぽぽ協力会員数	5名	9名	2名	8名
現在の開催会場	豊田地域ケアプラザ	中野地域ケアプラザ	公田ハイツ集会所	野七里ケアプラザ
活動日(原則月1回)	第4木曜日	第3火曜日	第1月曜日	第4月曜日



21年度 プログラム (予定)

	ゆたか会	ぐる～ぶなのはな	公田山百合会	みどり会
特徴・PR	和気あいあいと活動 している。調理実習に 力を入れている。ケア プラザよりゲーム用 品を借用できる。	運動・歌・食べる、を 中心にするプログラム ケアプラザ職員がプロ グラムへ参加。また、 メンバーの相談役、新 メンバーの紹介もして くれている。	高齢化によりボランテ ィアの退会が目立った が、今年度2名増員。 4名の送迎協力者がい てくれる。	プログラムに当事者の 意見が反映しにくい。 バスハイク、食事会、 押し絵が人気。活動場 所の変更により、参加 者の増員を期待。メン バー募集中。
4月	バスハイク	ポッチャ	バスハイク・総会	5月飾りを作ろう
5月	フラワーアレンジメント	バスハイク	ゲーム	カード入れを作ろう
6月	絵手紙	ゲートゴルフ	童謡を歌おう	将棋、カルタ、花札等
7月	納涼大会	音楽を聞こう	公田小交流会	バスハイク・木の葉染め
8月	映画	納涼交流会	食事会	お休み
9月	調理実習	一緒に歌おう	保健士による勉強会	調理
10月	バスハイク(?)	食べるリハビリ	バスハイク	ポッチャ or ゲーム
11月	リハビリゲーム 又は 講演会	絵手紙	ゲーム・勉強会	バスハイク 押し絵(季節の物)
12月	お楽しみ会	クリスマス会	クリスマス会	クリスマス会
1月	新年会	新年会(次年度計画)	新年会	新年会
2月	反省会・次年度計画	食事会	体を動かそう	貼り絵 花紙を丸めて
3月	散策	ゲーム大会	公田小交流会	食事会

たんぽぽの活動を確認しましょう（part 1）

たんぽぽは、活動への参加は会員自身が主体的に選択し、「できる時に、できる範囲で」を原則として発足から20年間様々な活動を行ってきました。長く継続している活動でも、その内容は時を経て変化してきましたが、会員も高齢化し、メンバーの交替や関わり方が変わり、活動内容がみえにくくなっていると思います。そこで、20年の節目でもあり、今年度の綿毛では、各活動について、その経緯と現況を改めて紹介してみたいと思います。今回は平成元年に始まった地域リハビリ教室から、現在のミニデイサービス（ゆたか会・ぐる～ぷなのはな・公田山百合会・みどり会）となっている活動を取り上げます。



地域リハ合同大運動会（平成7年）
写真はあゆみ会（現、ゆたか会）チーム



みどり会で行われた調理（平成18年）
お好み焼きを作っています

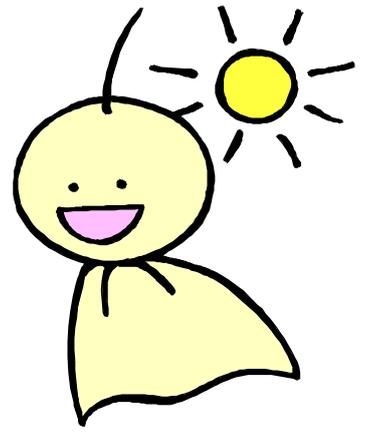
地域リハビリ教室

昭和63年度「第1回看護教室」（保健所・社会福祉協議会 共催事業）のOBで発足した、たんぽぽの最初の活動です。中途障害者が地域社会へ復帰する為のリハビリを、できるだけ自宅近くの会場で行えるようにと、保健所（当時）事業として開始した地域リハビリ教室へ、民生委員などと一緒に参加協力を始めました。

平成元年	1989	2月より、地域リハビリ教室4ヶ所（豊田・本郷中央・小菅ヶ谷・上郷）と所内リハビリ教室へ参加協力。6月より、地域リハ5ヶ所（笠間）となる。
平成2年	1990	6月より、地域リハ6ヶ所（本郷第三）となる。
平成9年	1997	自主活動（地域交流会）へ移行。 豊田地区 ゆたか会 本郷中央地区 公田山百合会 小菅ヶ谷地区 実菅会 上郷地区 みどり会 笠間地区 笠間リハビリ教室 本郷第三地区 ぐる～ぷなのはな

現在、たんぽぽの協力活動として報告を受けているのは、紹介している4つのグループです。それぞれが独立したグループとして活動していますが、活動開始から現在まで一貫して参加しており、入れ替わりはあるものの、利用者や他のボランティアとの実践活動の蓄積により安定した活動になっています。

いろいろ情報



防災ボランティアネットワーク
総会とフォーラム 4・18・土

たんぼぼも団体会員として登録している、防災ボランティアネットワーク(略称)の定期総会が開催されました。

栄区役所新館4階会議室で43名の会員が出席して13時30分から開催された総会は予定していた1時間で終了。21年度はまず、8月30日(日)に開催予定の8都県市合同防災訓練(横浜市は栄区が担当)に協力します。防災ネットワークが上郷中学校にボランティアセンターを立ち上げ、上郷中学校の生徒さんが実際に救援物資の仕分けや配送を行います。

総会終了後のフォーラムでは、『防災市民力を考える』と題し、

上原横浜市危機管理監による、市の危機管理についての講演と、光田区長による区の防災についての取り組みが説明されました。またお二人による対談もなされ、防災力を高めるには市民力が重要であるというお話をうかがいました。

やよい会 バスハイク
富士花鳥園 4・20・月
みごとな花でした

やよい会のバスハイクに今回は、いつもより大勢のたんぼぼ会員が参加しました。

それと言うのも、ちよつと遠方であったこと、そして車イス利用のメンバーが多く、介助者が必要だったことによるのですが、行けて良かった・・が全員の声となりました。

バスに乗っている時間は長かったものの、ガイドさんの名調子と、ちよつとしたゲーム、帰途はカラオケ三昧で飽きることはありませんでした。

さて、花鳥園に一步入ってみると、そこは別世界のよう、とてつもなく広い場所すべてが花に埋ま

っていました。
花に囲まれて昼食、そして午後には鷹やフクロウによるショーも楽しみました。



上郷苑 夏まつり
8・8・土
協力会員募集しています

恒例の夏まつりです。苑のお年寄りと盛り上がりましょう。模擬店への協力を予定しています。

福祉保健活動拠点の愛称とマスコットキャラクターを発表しました

たくさんの方の応募作品から、区民

の投票結果を受けて「愛称選考委員会」の検討会において決定した愛称は、「ピアハッピー栄」です。また、マスコットの名前は「そらちゃん」に決まったとのこと、そのかわいい絵もいずれ皆様のお目にふれることと思います。

クロスハート
プログラム協力 5・21・木

年間5回を予定している、特別養護老人ホーム「クロスハート栄・横浜」へのプログラム協力の1回目を行いました。

今回の担当者が考案してくれた、爪楊枝を使ってかわいい一輪差しを作りました。男性利用者さんの丁寧な作業にびっくりしたり、出来上がった作品を嬉しそうに眺めている方に微笑ましく感じました。



ピエロの日物語

5月のプログラム

紙芝居

ポツチャ

おもしろかったよ！

5月はゴールデンウィークのため、1回の活動になりました。20日(水)のプログラムは、午前ポツチャ、午後紙芝居でした。

紙芝居は栄図書館で5冊借りてきました。その中に、区制10周年の時に子供たちが創作した「いたち橋」という題名のものであり、メンバーの男性5名と女性1名で登場人物になり、読んでもらいました。一組しかない紙芝居なので、少々無理のある段取りで

したが、会話の部分でそれぞれ個性的な演技力を披露してくれました。他にも、「魔法の筆」、「ハッピーバースデー」や落語の紙芝居を当日の当番などが交替で読み、なかなかおもしろい一時でした。

ある日のポツチャ

大谷 正敏

5月20日に行われたピエロの日のポツチャは最近になり盛り上がりを見ました。私は高齢者であり、障害者である人が中心になり行動している場合が大部分と想っています。ポツチャをスポーツと考えると、他にこれほどみんなが熱中できるものがあるだろうかと実感しています。この日も逆転、逆転又逆転のゲームが多く大変よかったです。私共全面的に協力するのでさらにポツチャ

ヤをとりあげていただきたいと思っています。



6月のプログラム

朗読

たんぼぼまつり
上郷苑にて

6月3日(水)のプログラムは、前回の紙芝居に引き続き、朗読に挑戦しました。一人一回は必ず声を出すことを原則にして、4冊「日本昔話」

「相田みつを」 「星野富弘」 「格言」の本を4グループに分け、その中から夫々が選んだ文章をゆつくりと読んでもらうことにしました。

「字が細かくて見えない」「文が長すぎる」等と言う声もあり、なかなか始めることが出来ずにいました。でも、一人が読み始めると、次から次に、好きな本の中から好きな文章を選んで読み、それぞれの個性的な朗読がうまく進みました。「径」から参加している利用者さんもゆつくりと分かりやすく読んでくれました。短い文は2度読んでだしながら、その内容にみんな納得したり、感心したりしました。

午後は、17日に上郷苑で行う「たんぼぼまつり」の練習をしました。セリフと歌、そして段取りの確認だけ行い、あとは当日午前中の練習で本番を迎えます。上郷苑のお年寄りとお楽しみ時間を過ごしたいと思っています。

7月には大好きなバスハイクを予定しています。

たんぽぽの活動インフォメーション

たんぽぽホームページ <http://sakae-tanpopo.com>

大森(代表) Eメール m-oomori@g.bona.jp

梅雨は主婦にとって憂鬱な季節です。でも、日本にとっては必要な季節でもありますし、楽しく乗り切っていきましょう。梅雨が明ければ年々暑さが厳しくなっている夏がやってきます。、ぜひ体調に気をつけてお過ごしください。

日	月	火	水	木	金	土
31	6月 1日	2	3	4	5	6
	・上郷苑喫茶	・工房	・ピエロの日 ・上郷苑喫茶 ・すぺーすモモ	・上郷苑協力 ・ほっとスクール 実行委員会	・とまと ・わ〜く ボラミーティング	
7	8	9	10	11	12	13
	・上郷苑喫茶 ・公田山百合会 ・ボランティア 分科会	・工房 ・綿毛印刷	・運営、チーフ会 ・綿毛発行 ・どんぐり協力	・災ボラネット 運営委員会 ・上郷苑協力	・やよい会 ・ピエロの日 バスハイク下 見	
14	15	16	17	18	19	20
	・上郷苑喫茶	・工房 ・わ〜く(総会) ・ぐる〜ぶなのはな	・ピエロの日 ・たんぽぽまつり ・すぺーすモモ	・上郷苑協力	・とまと	
21	22	23	24	25	26	27
	・上郷苑喫茶 ・みどり会	・工房 ・災ボラネット 定例会	・やよい会 ・どんぐり協力	・上郷苑協力 ・ゆたか会 ・ほっと(実)	・とまと ・ピエロの日 スタッフ会	
28	29	30	7月1日	2	3	4
	・上郷苑喫茶	・工房	・ピエロの日 ・上郷苑喫茶 ・すぺーすモモ	・みどり会 バスハイク ・上郷苑協力	・とまと ・ほっと(説明 会)	
5	6	7	8	9	10	11
	・上郷苑喫茶 ・公田山百合会	・工房	・どんぐり協力	・綿毛 ・上郷苑協力 ・ほっと(実)	・とまと ・やよい会	
12	13	14	15	16	17	18
	・上郷苑喫茶	・工房	・ピエロの日 バスハイク ・上郷苑喫茶 ・すぺーすモモ	・上郷苑協力 ・クロスハート ・災ボラ(運)	・とまと	
19	20	21	22	23	24	25
	・海の日	・工房 ・ぐる〜ぶなのはな	・どんぐり協力	・上郷苑協力 ・ゆたか会	・とまと	
26	27	28	29	30	31	8月1日
	・上郷苑喫茶 ・みどり会	・工房 ・災ボラネット 定例会	・やよい会	・綿毛編集 ・上郷苑協力	・とまと	
2	3	4	5	6	7	8
	・上郷苑喫茶 ・公田山百合会 ・ほっとスクール	・工房 ・ほっとスクール	・ピエロの日 ・上郷苑喫茶 ・すぺーすモモ ・ほっとスクー	・綿毛編集 ・上郷苑協力 ・ほっと(実)	・とまと	・上郷苑 夏まつり
9	10	11	12	13	14	15
	・上郷苑喫茶	・綿毛印刷 ・工房	・運営、チーフ会 ・綿毛発行 ・どんぐり協力	・上郷苑協力	・とまと	